ピースアクションinさが

7月24日佐賀市アバンセホール
佐賀県生協連主催　220名が参加

平和のはなつうしん

14号2019年8月13日
コープさが生協
課題推進委員会平和のはな
TEL　0952-31-3977

「もっと知ってほしい」「知ることが大事」

戦争被爆体験の若い人たちへの継承を続けています

第　1　部
知ることって大事
平和のリレートーク

☆ユニセフ活動から見える世界の子どもたちの今

（佐賀県ユニセフ協会　江島きよ子さん）
世界の紛争地域の今をユニセフ活動を通じて「知る」。「他人ごと」から「自分ごと」へ考えることを伝えられました。

ホワイエにてバザーと展示の協力いただいた　ユニセフの皆さん

☆平和の紙芝居「ひとりぼっち」（長崎の被爆体験）

長崎での被爆の継承活動としての紙芝居上映。原爆で家族を一度に亡くした8歳の少女のお話が涙を誘いました。

☆沖縄の戦跡・基地めぐりの報告

（コープさが生協　福田利恵さん、中尾涼子さん）
沖縄戦～米軍基地～辺野古を訪ね、沖縄の歴史と現実を報告されました。

☆これからを担う若者たちの平和への思い

（前高校生平和大使の北村菜々さんといま活動している高校生も参加）

北村菜々さん(高校3年生)は平和大使の活動を通して様々な人と出会い、「今行動すること」「被爆者のことを後世に伝える」ことなどを学び、「大切なのは一人ひとりが考え、意見を持つこと、多様な視点を持つこと」と伝えられました。

第　2　部
平和の映画

☆アニメ映画上映『かんからさんしん』

「かんからさんしん」とは空き缶とパラシュート糸でこしらえた手作りの沖縄の戦時中の三味線。壮絶な沖縄戦を生き抜いた子どもたちを描きながら、「いかに死んだか」ではなく、「いかに生きたか」を語りかける映画でした。

共生・平和ナガサキ自転車隊のＤＶＤ上映

ヒバクシャ国際署名コーナー

ピースアクション2019inさが

7月24日佐賀市アバンセホール

ホワイエ展示

高校生1万人核兵器廃絶署名コーナー

「原爆と人間」写真パネル展

佐賀大学生協の活動紹介

佐賀県医療生協の健康チェックと活動紹介

グリーンコープの活動紹介

ナガサキに届ける折り鶴を折るコーナー

折り鶴今年は1万7千羽寄せられました。

コープさが生協の活動紹介と平和のメッセージパネル